



2022年5月27日

各 位

会社名 株式会社エスエルディー
代表者名 代表取締役社長 有村 謙
(コード：3223 東証スタンダード)
問合せ先 取締役経営管理本部本部長CFO 松村 智久
(TEL. 03-6866-0245)

債務超過解消による猶予期間の解除に関するお知らせ

当社は、2021年2月期決算において債務超過となり、株式会社東京証券取引所における上場廃止基準に係る猶予期間銘柄となりましたが、本日（2022年5月27日）、有価証券報告書を関東財務局に提出した結果、2022年2月期において債務超過を解消したことにより、猶予期間銘柄から解除されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定書類

有価証券報告書（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

2. 債務超過解消に至った経緯

当社は、2021年5月27日付の2021年2月期有価証券報告書で公表しましたとおり、2021年2月期事業年度末の純資産は332百万円の債務超過となりました。その後の純資産の状況につきましては、2022年2月期第3四半期においては、2022年1月14日付の2022年2月期第3四半期報告書で公表しましたとおり、220百万円の債務超過となっております。

このような状況の中、2022年1月24日付「第三者割当による種類株式の発行（デット・エクイティ・スワップ）、定款の一部変更並びに資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ」にて公表しましたとおり、2022年1月24日開催の当社取締役会にて決議された「第三者割当による種類株式の発行（デット・エクイティ・スワップ）」が、2022年2月25日に開催した当社の臨時株主総会にて可決されました。

そのため、2022年2月28日付で公表しました「第三者割当による種類株式の発行（デット・エクイティ・スワップ）」に係る払込完了、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせのとおり、払込手続きが完了したことにより、純資産の額は800百万円増加いたしました。

この結果、2022年2月期通期業績は売上高2,432百万円、営業損失685百万円、経常利益59百万円、当期純利益13百万円であり、純資産の額は481百万円となり債務超過は解消いたしました。

3. 今後の見通し

当社は、引き続き経営体制及び営業体制の効率化と強化を図り、当社事業の改善及び拡大を行い、早期の営業黒字化を目指してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

以 上